

# 組織まるごとデザイン

homesickdesignのデザイン経営実践例

- ① ブランド設計 と
- ② 仕組み化 と
- ③ 実装プロセス

## ◎こんなことが身につきます

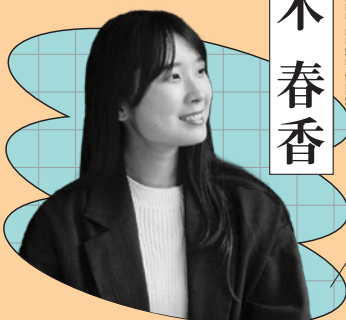
- # 経営者・起業家が自らの“伝え方・見せ方”を再構築できます。
- # 組織の理念・イメージを社内外で共有する方法を学べます。
- # 地域企業間・クリエイターとの連携促進につながります。

合同会社ホームシックデザインは、ブランディングを外向きの表現づくりだけではなく、経営の中にデザインを組み込み、会社の内側をどう設計しどう運用するかまでを一体として考えてきました。社内コミュニケーション、採用プログラム、教育制度、評価制度、福利厚生。これらをその時々々の規模やフェーズに合わせてながら10年以上かけて整え、外側へ流れるブランド体験とつなげてきたプロセスは、まさに「デザイン経営」の実践そのものです。

今回の講座では、その実装プロセスを初めて体系化し、立ち上げ当初のドタバタ期から、仕組みが形になり始めた中盤、ブランド戦略が一本通りはじめた現在まで、事例と苦労話を交えてお話しします。後半のワークでは「MVVを社内外にどう伝えるか」をテーマに、伝え方の設計を体験していただきます。ブランドをつくり、育てるための一歩目を自社で踏み出せる時間になります。

講師

玉木 春香  
TAMAKI Haruka



合同会社ホームシックデザイン  
副代表 COO

1982年岩手県一関市生まれ。岩手大学教育学部芸術文化課程を卒業後、同大学院に進学。言語情報・視覚情報・素材特性や印刷加工による情報の優位性に関心を持ち、研究と制作を重ねる。在学中より「homesickdesign」としてフリーランス活動を開始。東京・三重を経て2010年に盛岡へ帰郷し、デザイン事務所を設立。東北の作家に焦点を当てたCyg art galleryの運営も手掛ける。現在はクリエイティブディレクター・プロデューサーとして、ブランディングやコンサルティングの視点から多様なプロジェクトに関わるほか、2011年より盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校の非常勤講師も務める。盛岡にクリエイターが力を発揮できる環境を作りたいという思いが活動の原動力。

1997年、盛岡市出身。岩手大学人文社会科学部国際文化課程を卒業後、旅好きが高じて総合旅行会社に入社。持ち前の英語力を活かして、官公庁や自治体をクライアントとして海外メディアや旅行会社を招聘し、東北のプロモーション業務に従事。コロナ禍がきっかけで自身の生き方について考えるようになり、2021年5月、homesickdesignへの入社を機に帰郷。プロジェクトマネージャーとしてのキャリアをスタート。同年9月に代表代理を拝命し、組織の基盤構築に取り組む。2024年6月より業務執行社員・副代表に就任し、本格的に経営に関与。主な仕事に、岩手県の就職応援WEBメディア「みんなの想職活動」、岩手大学地域協創プログラムベーパー活動など。

清水 真介  
SHIMIZU Shinsuke



合同会社ホームシックデザイン  
代表 CEO

## ◎ホームシックデザインとは

2026年で※20周年となるホームシックデザインは、盛岡市を拠点とするクリエイティブ事務所。デザイン・アート・教育・場づくりなど、クリエイティブの視点から幅広く事業を展開しています。  
「創造性ある産業と文化のためにこの地を開墾する」をミッションに掲げ、クリエイティブの価値を東北、岩手、盛岡を中心に提示し続けています。この土地における産業や文化を維持し、大きく発展させるためのエネルギーとなる資金・時間・モチベーション・知的資産・創造的資産を増加させ、さらにそれらを健全に保ち続けようと考えています。  
また、「環境」や「学び」をも創ることで、大きな循環を生み出し、この土地の誰もが「長期的な未来像」を描き続けることができる世界を目指しています。

※代表清水による屋号を使用した活動は2006年から行っています。  
会社設立（法人化）は2017年12月。

## ◎MIUCafe とは

岩手大学の卒業生をはじめとする地域の研究者・起業家の研究内容や事業内容を紹介し、参加者も交えて自由に意見交換をするための場です。地域企業や研究者同士の交流の場として、企業ニーズと大学シーズのマッチング、異分野・異文化の交流と融合による、新たな連携のきっかけづくりを目指しています。

### 当日の流れ

導入 講座 ワーク 解散 懇親会※

清水・玉木も参加します！

※懇親会は申込者のみ、経営者等限定となります。  
また、別途参加費がかかります。

★  
参加費無料

お気軽にどうぞ

お申し込み

2026年1月23日(金) 18:00 ~ 19:30

〈場所〉盛岡という星で BASE STATION (カワトク cube-II)

〒020-0024 盛岡市菜園1丁目8-15 パルクアベニュー・カワトクcube-II B1F 〈参加対象者〉どなたでもご参加いただけます(参加定員:50名)

〈主催〉盛岡市産学官連携研究センター (お問い合わせ:019-622-8889) 〈共催〉一般社団法人岩手イノベーションベース (IIB)

